

日本社会保障法学会会報第45号

発行日：2019.4.1 発行人：新田秀樹 編集人：西田和弘 発行：日本社会保障法学会
本部事務局住所：〒700-8530 岡山市北区津島中3-1-1 岡山大学法科大学院 西田研究室気付
Tel：086-251-7490 Fax：086-251-7373（共用） E-mail：sslawjimu@gmail.com
URL：http://www.jassl.jp/ 会員数：514名（2019年4月1日現在）

学会の財政状況について 代表理事 新田秀樹（中央大学）

現在、この5月の学会総会にお諮りする2018年度決算案を作成しているところですが、学会の財政状況が極めて深刻な状況に立ち至っていることが判明いたしましたので、本会報にてお詫びかたがた事前の御報告とお願いをさせていただき次第です。

近年の学会の財政状況は、会員数の減少に伴い会費収入が減少する一方で、学会誌価格の上昇を抑えるための学会誌買取費補助費や委託事務関係経費等の固定的経費のウエイトが高まったこともあって、かなり逼迫してきており、年度途中で資金不足が生じた場合には、過去からの繰越金を取り崩して資金ショートを防ぎ、その後入金された会費収入により年度末の段階で単年度収支の帳尻をぎりぎり合わせるという状況が続いておりました。

ところが、①2017年度からの委託事務局の変更に伴い、前の委託事務局からの請求遅延が原因で支払いが遅れていた委託事務関係経費を一括して支払ったこと、及び、②学会誌発行時期を変更したことにより、経過年度である2018年度は5月発行分と12月発行分の2号分の学会誌の買取をしたことから、2018年度末において繰越金がほぼ枯渇する事態に陥りました。

このため、2019年度は、支出全般を見直して可能な限りの超緊縮予算を組むことといたしましたが、それでも、見込みどおりの会費の納入がなされなかったり、不測の支出の発生・増加があったりした場合には、直ちに資金ショートを起こし学会運営に支障をきたすリスクが大幅に高まり、ガラス細工のような予算となったことは否めません。

代表理事として、このような状況に陥りましたことを深くお詫び申し上げます。誠に申し訳ありません。

総会では、以上のような学会の財政状況につき改めて御説明させていただくとともに、総会前日の理事会で御承認をいただけるようであれば、不安定な財政状況が常態化することを防ぐために、2020年度以降の会費についてある程度の引上げをお願いすることも総会にお諮りさせていただきたいと考えております。総会が年1回開催となったためこのように性急なお願いとなったことについては重々お詫び申し上げますが、会員の皆様方の御理解と御協力を伏してお願い申し上げます。

第74回大会開催案内 事務局長 西田和弘（岡山大学）

日本社会保障法学会第74回大会が下記の通り開催されます。皆様お誘い合わせの上、ご参加いただきますようお願い申し上げます。

- ・ 日 時：2019年5月25日（土） 10：00～17：00（9：30 受付開始）
5月26日（日） 9：30～12：30（9：00 受付開始）

- ・ 会 場：愛媛大学城北キャンパス（〒790-8577 愛媛県松山市文京町3番）

大学までの交通、大学内の案内につきましては本会報末尾をご参照ください。
お問い合わせ先 Tel：web版では掲載しません（愛媛大学 鈴木静研究室）

・大会次第

受付開始	5月25日	9:30
	5月26日	9:00
開会	5月25日	10:00
	5月26日	9:30

第1日目 2019年5月25日(土) 全体シンポジウム・総会(南加記念ホール)

「高齢者法からみる高齢者特有の課題」

司会：秋元美世理事(東洋大学)・関ふ佐子理事(横浜国立大学)

○関ふ佐子(横浜国立大学) 10:00～10:40
「高齢者法の全体像」

○原田啓一郎(駒澤大学) 10:40～11:20
「高齢者の医療保障と法」

○川久保寛(神奈川県立保健福祉大学) 11:20～12:00
「高齢者の介護サービス利用支援と法」

開催校あいさつ・総会 12:00～12:40

休憩(昼食) 12:40～13:40

○西村淳(神奈川県立保健福祉大学) 13:40～14:20
「高齢者の所得保障と法」

○柳澤武(名城大学) 14:20～15:00
「高齢者の雇用と法」

休憩 15:00～15:20

○質疑応答 15:20～17:00

大会第1日目終了 17:00(予定)

17:30～情報交換会(大会終了時刻により遅れることがあります)

第2日目 2019年5月26日(日) ミニシンポジウム

ミニシンポジウム①「高齢者の意思決定支援の実務とこれから」(共通講義棟 A11 教室)

司会：関ふ佐子(横浜国立大学)

○西森利樹(熊本県立大学)

「趣旨説明」…………… 9:30～9:40

○丸尾はるな(丸尾総合法律事務所)…………… 9:40～10:00

「法律相談における高齢者の意思決定支援」

○水谷紀子(神奈川県社会福祉士会・ぱあとなあ神奈川)…………… 10:00～10:20

「ソーシャルワーク実践事例における意思決定支援」

○川島通世(尾立法律事務所)…………… 10:20～10:40

「従来制度の狭間をつなぐ高齢者の意思決定支援」

○西森利樹(熊本県立大学)…………… 10:40～11:10

「高齢者の意思決定支援における法的課題」

休憩…………… 11:10～11:30

○質疑応答…………… 11:30～12:30

ミニシンポジウム②「生活困窮者自立支援の法的仕組み」(共通講義棟 A21 教室)

司会：中野妙子(名古屋大学)

○中野妙子(名古屋大学)…………… 9:30～9:35

「趣旨説明」

○嵩さやか(東北大学)…………… 9:35～10:05

「生活困窮者自立支援法の意義と課題—生活困窮者自立相談支援事業を中心に」

○飯島淳子(東北大学)…………… 10:05～10:35

「生活困窮者自立支援法の行政法学的考察」

○久保野恵美子(東北大学)…………… 10:35～11:05

「生活困窮者自立支援法における支援対象の単位—子どもを中心に」

休憩…………… 11:05～11:25

○質疑応答…………… 11:25～12:30

大会第2日目終了…………… 12:30(予定)

※同封の大会出欠確認はがきに必要事項を記載の上、**2019年5月10日(金)**までにご返送いただきますようお願いいたします。

※第1日目の昼食を希望される方は、大会出欠確認はがきの「2. 昼食」の「要」に○をつけてください。昼食を希望された方は、大会当日、受付にて昼食券を購入してください。代金は1,000円です。なお、昼食券を申し込みされた方は必ずご購入ください。第2日目の昼食の用意はありません。

※情報交換会の参加を希望される方は、大会出欠確認はがきの「3. 情報交換会」の「出席」に○をつけてください。参加を希望された方は、大会当日、受付にて情報交換会券を購入してください。費用は5,000円です。情報交換会の会場は、校友会館1階レストラン「Maple（メイプル）」です。

第74回大会時各種会議案内 事務局長 西田和弘（岡山大学）

5月24日（金）14：00－16：00 企画委員会・・・校友会館2階ミーティングルーム
5月24日（金）16：00－18：00 理事会・・・・・・校友会館2階サロン
5月25日（土）12：30－14：30 編集委員会・・・校友会館2階ミーティングルーム

企画委員会からのお知らせ 企画委員長 嵩さやか（東北大学）

第74回大会は、2019年5月25日（土）・26日（日）の2日間、愛媛大学で開催します。大会1日目の全体シンポジウム「高齢者法からみる高齢者特有の課題」では、関ふ佐子会員、原田啓一郎会員、川久保寛会員、西村淳会員、柳澤武会員の各報告を予定しています。

大会2日目には、午前には2つのミニシンポジウムを並行して行います。ミニシンポジウム①「高齢者の意思決定支援の実務とこれから」では、西森利樹会員の趣旨説明、丸尾はるな会員、水谷紀子会員、川島通世会員、西森会員の各報告を予定しております。

ミニシンポジウム②「生活困窮者自立支援の法的仕組み」では、中野妙子会員の趣旨説明、嵩、飯島淳子（東北大学）、久保野恵美子（東北大学）の各報告を予定しております。

第75回大会は、2020年5月の2日間、佐賀大学で開催される予定です。日程は現在のところ確定していませんが、5月中・下旬の週末で調整中です。日程確定次第、ホームページ上でお知らせいたします。同大会では、働き方の多様化に対する社会保障法制のあり方や課題を検討するという共通のテーマの下、異なった視点に基づく2つのセッションを予定しております。セッション①「新たな働き方を包摂し得る社会保障法制のあり方（仮）」は、水島郁子理事・倉田賀世理事を中心に、セッション②「劣化する雇用・労働の現状と社会保障法学の課題（仮）」は、木下秀雄理事を中心に、それぞれ準備が進められております。また、同大会では、「東アジアにおける社会保障制度と家族の役割—公的扶助法と民法上の扶養義務との関係に焦点をあてて（仮）」をテーマに、本澤巳代子理事・片桐由喜理事を中心にミニシンポジウムの準備も進められております。シンポジウムの内容や大会スケジュール等については、現在検討中です。また個別報告のエントリーも受付けております。第75回大会の個別報告は2019年10月理事会が締め切りとなりますので、それまでに企画委員会までお申し出下さい（dake@law.tohoku.ac.jp）。

企画委員会ではシンポジウム等の企画や大会運営のあり方等について検討を進めております。会員各位からも、今後取り上げるべきテーマや大会運営のあり方等につきまして、是非ご意見をお寄せいただければ幸いです。

学会誌投稿論文の募集について 企画委員長 嵩さやか（東北大学）

学会誌投稿論文を募集しています。ふるってご応募ください。募集要領は下記の通りです。なお、詳細は当学会ホームページをご参照ください（<http://www.jassl.jp/>）。

記

- 1 学会誌に発表する論文は未発表のものに限ります。
- 2 投稿者は本学会会員に限ります。
- 3 投稿された原稿は、論文審査委員会が内容を考慮して選定した論文審査委員に、投稿者の氏名を伏

して審査を委嘱します。その結果に基づき、論文審査委員会が採否を決定します。採用された原稿の掲載方法等については、学会誌編集委員会で決定します。

- 4 採用にあたっては、より一層内容の充実を図るために、補筆や修正等をお願いすることがあります。
- 5 原稿の分量は、原則として、14,000字（200字詰め原稿用紙70枚）以内とします。
- 6 執筆要領は、別にお渡しします。応募ご希望の方は、学会事務局まで請求してください。なお、公正な審査を行うため、執筆者を特定・推定させるような表現はお避けください。たとえば、注の中で投稿者自身の執筆論文・著書を引用する場合には、「拙稿」といった表現は用いずに、他の執筆者の論文等の引用と同じスタイルで引用してください。
- 7 英文タイトルおよび英文要約（200語以内）を必ずつけてください。
- 8 投稿論文は、コピーを含め3部提出してください。提出された原稿は、採否にかかわらず返却いたしません。
- 9 締め切りは、2019年5月31日（必着）とします。
- 10 投稿原稿は、学会事務局気付「論文審査委員会」宛に、簡易書留にてご送付ください。

〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号
岡山大学大学院法務研究科 西田和弘研究室気付
日本社会保障法学会事務局「論文審査委員会」宛

学会奨励賞候補作品の募集について 企画委員長 嵩さやか（東北大学）

2019年度学会奨励賞候補作品の推薦（自薦も含む）を、下記の要領で承ります。
なお、推薦された候補作品は審査委員会で審査の上、受賞者は総会で表彰いたします。

記

- 1 対象作品：2019年（1月から12月）に公刊された著作および論文
- 2 著者・筆者の年齢：当該著書・論文公刊時に40歳未満の会員
- 3 受賞者数：原則として1名
- 4 締め切り：2020年1月31日
- 5 推薦の宛先：〒700-8530 岡山市北区津島中3丁目1番1号
岡山大学大学院法務研究科 西田和弘研究室気付
日本社会保障法学会事務局

学会誌編集委員会からのお知らせ 編集委員長 国京則幸（静岡大学）

・学会誌34号は、執筆会員のみなさまのご協力により、予定通り2018年12月の刊行となっております。執筆会員のみなさまには改めてお礼申し上げます。また、35号以降も同様のスケジュールで取り組んでまいりますので、会員のみなさまにはご協力のほどよろしくお願いいたします。

・74回大会の1日目（5月25日（土））の昼食休憩時に、編集委員会（35号）の開催を予定しております（昼食各自持参）。委員の方はご参集ください。なお、編集委員会詳細については追ってメールにてお知らせいたします。

理事・監事の選出について 選挙管理委員長 嶋田佳広（佛教大学）

第19期理事・監事選挙の結果、推薦理事の選出、ならびに代表理事選挙の結果についてご報告いたします。

(選挙理事)

1. 開票日時 2018年2月10日(土曜)11時～14時
2. 開票場所 小樽商科大学 1号館4階 407号室
3. 有権者総数等 有権者総数484名中投票者数155名、投票総数 $155 \times 5 = 775$ 票
4. 有効投票数等 有効投票数761票(白票数12票)、無効投票数2票
5. 選挙結果(50音順、敬称略)
当選 秋元美世 稲森公嘉 井上英夫 岩村正彦 加藤智章 金川めぐみ 菊池馨実
木下秀雄 国京則幸 鈴木静 関ふ佐子 高田清恵 嵩さやか 西田和弘
新田秀樹 尾藤廣喜 水島郁子 本澤巳代子 矢嶋里絵 吉永純
次点 中野妙子 丸谷浩介

(監事選挙)

1. 開票日時 理事選挙に同じ
2. 開票場所 理事選挙に同じ
3. 有権者総数等 有権者総数484名中投票者数155名、投票総数 $155 \times 2 = 310$ 票
4. 有効投票数等 有効投票数285票(白票数24票)、無効投票数1票
5. 選挙結果(50音順、敬称略)
当選 大曾根寛 神尾真知子
次点 石田道彦

代表理事の選出について 日本社会保障法学会事務局

第19期代表理事選挙の開票結果を以下の通り報告いたします。

1. 開票日時 2018年3月8日(木)17時～18時
2. 開票場所 小樽商科大学サテライトオフィス 小講義室
3. 開票結果
有権者総数20名、投票者数19名
うち
有効投票数19票、白票数0票、無効投票数0票
当選 新田秀樹

日本社会保障法学会理事会議事録要旨 日本社会保障法学会事務局

○2018年度5月定例理事会(18期)

- ・日時: 2018年5月19日(土)10:00～11:30
- ・場所: 早稲田大学8号館3階会議室
- ・議事内容

◎ 2017年12月9日理事会の議事録確認

加藤代表理事より上記議事録案の確認が求められ、異議なく承認された。

- ① 第73回大会(2018年5月19日(土)・20日(日))の運営について(略)
- ② 第74回大会(2019年5月25日(土)、26日(日))の運営について(略)
- ③ 第75回大会以降の運営について(略)
- ④ 学会誌投稿論文について(略)
- ④ 学会奨励賞について(略)
- ⑤ 学会誌編集委員会より

国京編集委員長より、学会誌34号は年内刊行予定であり、原稿締め切りが7月末である旨、報告さ

れた。

⑥ 2017（平成 29）年度決算について

片桐事務局長より 2018 年度決算報告案につき資料に基づく説明が行われた後、神尾監事より適正な執行がなされた旨の監査報告がなされ、理事会で承認された。

⑧ 第 19 期理事・監事選挙、および、代表理事の選挙結果について（前掲）

片桐事務局長より、第 19 期理事・監事、および代表理事選挙結果について報告があった。

⑨ 入会者承認、退会者報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）。

⑩ その他（略）

任期満了に伴い、加藤代表理事、片桐事務局長から謝辞が述べられた。

○2018 年度 5 月定例理事会（19 期）

・日時：2018 年 5 月 19 日（土）11:30～12:30

・場所：早稲田大学 8 号館 3 階会議室

・議事内容

①2018 年度予算について

片桐事務局長（18 期）より、2018 年度予算の説明があり、異議なく了承された。その際、大会が 5 月開催であることから、今後も次年度分開催校経費は前年度予算に計上し、支出することが確認された。

②推薦理事の選出について

以下の 10 人の推薦理事が選出された。

（順不同、敬称略）。

中野妙子 増田幸弘 衣笠葉子 平部康子 橋爪幸代、
原田啓一郎 丸谷浩介 倉田賀世 片桐由喜 山田晋

○2018 年度 5 月定例理事会（19 期）

・日時：2018 年 5 月 20 日（日）13:00～13:30

・場所：早稲田大学 8 号館 3 階会議室

・議事内容

①事務局長の委嘱

第 19 期事務局長は岡山大学の西田和弘理事が務めることになった。

②企画委員長の指名

企画委員長に嵩さやか理事が指名された。

③企画委員の選出

嵩企画委員長より、金川めぐみ、倉田賀世、中野妙子、根岸忠、増田幸弘（以上再任、敬称略）、衣笠葉子、木村茂喜、濱畑芳和、林健太郎（以上新任、敬称略）を企画委員に委嘱したい旨提案があり、異議なく承認された。企画委員の任期は、企画委員長とは異なり、2018 年 10 月の企画委員会からとなることが説明された。

④編集委員長の指名

編集委員長に国京則幸理事が指名された（再任）。

⑤編集委員の委嘱

国京編集委員長から、川久保寛、田中伸至、橋爪幸代、平部康子、三輪まどか、棟居徳子、脇野幸太郎（敬称略）を編集委員に委嘱したい旨提案があり、異議なく承認された。

○2018 年度 10 月定例理事会（19 期）

・日時：2018 年 10 月 26 日（金）15:00～16:40

・場所：東京工業大学キャンパス・イノベーションセンター多目的室 1

・議事内容

開催に先立ち、新田代表理事より、伊藤博義名誉会員が 10 月 4 日にご逝去されたことが伝えられ、お悔やみと学会への多大なるご貢献への感謝の言葉が述べられた。

◎ 2018 年 5 月 19 日午前の第 18 期最終理事会、2018 年 5 月 19 日および 20 日理事会の各議事録はメ

ール審議で承認済みであることが確認された。

① 第74回大会（2019年5月25日(土)、26日(日)）の運営について（略）

② 第75回大会（2020年5月予定）の運営について
第75回大会は佐賀大学で開催されることが報告された。

③ 第76回大会以降の運営について（略）

④ 大会運営事務の見直しについて

新田代表理事より、大会運営事務の見直しについて以下の3点が提案され、承認された。

（1）大会当日の名札の取扱いについて

名札は大会当日に名札ケースと白地カードを配布し、各自で氏名等を記入し、ケースのみ返却・回収という方式にすること。

（2）当日配布レジュメの取扱いについて

当日配布レジュメがある場合は、午後の報告であっても、遅くとも当日朝の受付開始までに、報告者が開催校受付に持参することの徹底。

（3）事前配布レジュメについて

事前配布レジュメは、会報にパスワードを記載し、学会ホームページ上にアップすること。第74回大会（愛媛大学）は試験的実施とし、以降の大会は印刷忘れには対応しないこと。

⑤ 学会誌投稿論文について（略）

⑥ 学会奨励賞について（略）

⑦ 奨励賞審査委員の委嘱について

審査委員として、18期の審査委員であった木下理事、秋元理事、本澤理事、加藤理事、新田代表理事の5名に委嘱することとなった。

⑧ 編集委員の追加委嘱について

現委員の留学・企画委員会委員就任に伴い、津田小百合および島村暁代（敬称略）が新たに編集委員に就任することとなった。

⑨ 学会誌編集委員会より

法律文化社との間で取り交わしている学会誌出版助成金の5年間の延長の提案がなされ、承認された。

⑩ メール審議の活用について

新田代表理事より、学会年1回、理事会年2回への移行に伴い、メール審議を活用したい旨提案がなされ、合意された。

⑪ 入会者の承認および退会者の報告（略：下記の「入退会のお知らせ」をご覧ください）。

⑫ その他（略）

<以下、2019年1月7日メールにて理事会報告済み>

学会時一時保育担当理事については、橋爪理事が任期満了のため、後任には倉田理事が就任し、第74回大会（2019年愛媛大）は、鈴木理事（留任）、倉田理事が一時保育を担当することとなった。

入退会のお知らせ 日本社会保障法学会事務局

・2018年5月19日（土）の定例理事会（18期）で、次の11名の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

川島通代（神奈川県弁護士会）、衣笠秀一（日本社会事業大学）、國武英生（小樽商科大学）、木口恵美子（東洋大学）、佐々木達也（城西大学非常勤講師）、小幡宣和（札幌学院大学）、山口史彦（NCS&A株式会社）、水谷紀子（公益社団法人神奈川県社会福祉士会）、植村新（京都女子大学）、小泉浩樹（早稲田大学院）、喬夢（首都大学東京院）

・2018年5月19日（土）定例理事会（18期）で、次の9名の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

鶴田禎人、古谷友美、大野勇悟、前田美也子、岩野正史、野間賢、小宮文人、岡崎充隆、徳田隆裕

・2018年10月26日（金）の定例理事会で、次の3名の入会が承認されました。

（順不同、敬称略）

小野俊樹（日本社会事業大学）、竹元志保（大阪医専専門学校）、中山忠政（弘前大学）

・2018年10月26日（金）の定例理事会で、次の2名の退会が報告されました。

（順不同、敬称略）

今任啓治、伊藤博義（名誉会員）

事務局からのお知らせ 日本社会保障法学会事務局

○学会誌バックナンバーについて

学会誌につき、引き続き、皆様所属の図書館やご近所の図書館等で購入希望を出していただければ幸いです。ご注文につきましては、1号から12号までは委託事務局に、13号以降は法律文化社営業部（Tel：075-702-5830）にお問い合わせください。バックナンバー1号から12号までの在庫数は、学会ホームページにてご確認ください。

○英文パンフレットについて

英文パンフレットの残部が事務局に若干数ありますので、ご入り用の方は本部事務局までメールでご連絡ください。

○次回以降の学会大会について

第75回大会は、2019年5月中・下旬の週末に佐賀大学にて開催される予定です。

○第74回大会（2018年5月25、26日）における一時保育の利用申込みについて

第74回大会においては、大会時間中の一時保育を実施いたします。「愛媛大学城北保育所 えみかキッズ」にて、委託業者の保育スタッフが一時保育を行います。

一時保育の利用希望者は4月25日（木）までに、鈴木静会員（web版ではメールアドレス削除）までご連絡ください。なお、詳細は学会ホームページ「お知らせ」欄をご覧ください。

○所属・住所等の変更、会費納入状況について

現在、オンラインで会員が直接、変更・確認を行うことができます。詳細についてはホームページをご覧ください。なお、ID・パスワード・会費納入状況は、本部事務局（岡山大）では管理しておりません。お問い合わせは委託事務局にお願いいたします。

○会報の訂正お知らせ・追加情報について

会報発行後の訂正・追加情報については、学会ホームページ・トップページの「お知らせ」欄に掲載いたします。大会前にご確認ください。

＜重要＞事前レジュメダウンロードについて

ホームページ上でもお知らせしているように、今回の第74回大会より会員への事前レジュメは学会ホームページ上での配布となります。

大会開催日1か月前までに、学会ホームページ右バナー「大会のご案内」中の第74回大会の欄にダウンロード欄を設定いたします。下記のパスワードを入力して、あらかじめのダウンロード・印刷をお願いいたします。

情報管理の観点から、本部事務局・委託事務局ではパスワードの問い合わせにはお答えできません。

なお、大会終了から1か月を経過した時点で、事前配布レジュメは削除します。

パスワード：会報web版には本パスワードは記載しません

会員・会員外を問わず、事前レジュメおよび当日レジュメの郵送や電子ファイル送信希望には、事務局では一切対応しておりません。大会当日のご参加・傍聴をお願いします。